

祝祭のステージへ 役者は揃った

さあよいよだ。9月1日。秋の音楽シーズン開幕を高らかに、誇らしげに告げる祝祭のステージが近づいてきた。

常に高みを目指すマエストロが気宇壮大なシンフォニーに挑む。

創立50周年の記念事業も好評の東京のメジャー・オーケストラも晴れの場には必要だ。

優れたオーケストラ芸術とともに歩んできた東京芸術劇場コンサートホール(新呼称!)のリニューアルオープンに、これほど相応しい音楽はない。

世紀転換期を彩ったグスタフ・マーラー(1860~1911)の交響曲第2番「復活」! ドイツの詩人フリードリヒ・ゴットリーブ・クロプシュツク(1724~1803)の賛歌「復活」を最終第5楽章に載く、巧緻にして壮麗な傑作である。マーラーはクロプシュツクの詩に自らの言葉も追加した。1895年のベルリンでの初演以来、推敲(すいこう)にも余念がなかった。「現世」と「彼岸」への眼差しという二元的なプログラムをもったこの劇的な交響曲。声楽(アルト及びソプラノ独唱、混声合唱)はもちろんのこと、パイプオルガンの響きも胸をうつ。

ベートーヴェンの交響曲第9番を意識したマーラーがここにいる。ホールの落成・開幕の定番が<第9>なら、新たな出発を祝うのは「復活」だ。実際、1990年秋の東京芸術劇場オープンを告げたのは若杉弘指揮東京都交響楽団による<第9>だった。ワーグナーの「タンホイザー」から歌の殿堂を祝う音楽も響いた。

あれから20余年。リニュアルオープンのタクトは、読売日響の初代正指揮者・下野竜也(1969年生まれ)に引き継がれる。正指揮者着任から早6年。数々のプロデュース企画でファンを魅了し、近年はベートーヴェン、シューマン、ブルックナーの交響曲も好評の我がマエストロ。機は熟したと言うべきだろう。

実現する。下野竜也が満を持して披露するマーラーの交響曲第2番「復活」は、新たな扉を開ける東京芸術劇場コンサートホールはもとより、オーケストラ、声楽陣、ファンのすべてにとって「マストアイテム」なのだ。ソリストに人を得た。東京芸術劇場シアターオペラ「イリス」で抜群のステージプレゼンスを見せたソプラノの小川里美が華を添えるのだ。

奥田佳道 Yoshimichi Okuda 音楽評論家

東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーンに留学。これまでに、くらしき作陽大学講師を務めた。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」ほか。日本テレビ「深夜の音楽会」(現:読響シンフォニックライブ)などに出演。多彩な執筆、プロデュース活動のほか、

この夏、小川はマーラーの交響曲第8番「千人の交響曲」を歌った。いっぽう「復活」の第4楽章<原光>を任されたのはメゾ・ソプラノの清水華澄。彼女、今年だけで「ナブッコ」「オテロ」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「アイダ」「ヘンゼルとグレーテル」を歌い、11月にはライマンの歌劇「メデア」で下野竜也とも顔を合わせる。

池袋を「地元」とする東京音楽大学のコーラスも、きっと客席の喜びとなる。好評さくさくの下野竜也と読売日響のもとに、今どきの役者が顔を揃えたというべきだろう。

10月上旬のラインナップに心躍らせたファンも少なくない。

55年以上のキャリアを誇るロシアの巨匠ゲンナジー・ロジェストヴェンスキー(1931年生まれ)で聴くチャイコフスキー後期交響曲チクルス>! 烈しい情熱も哀しみもお任せあれの交響曲第4番(1877~78)、第5番(1888)、第6番「悲愴」(1893)を柱に、不動の人気を誇るピアノ協奏曲第1番(1874~75)、ヴァイオリン協奏曲(1878)、それに幻想序曲「ロメオとジュリエット」と「イタリヤ奇想曲」を織り交ぜた、もう怖いものなしのチャイコフスキー傑作選。3日連続のマチネー公演、もうそれ自体フェスティバルの趣だ。読売日響の名譽指揮者ロジェストヴェンスキーが、チャイコフスキー・チクルスに腕を振るうのは約20年ぶりとなる。

この人、長めのタクトを魔術のごとく自在に操り、眼前のオーケストラから妖艶かつ即興的な響きを紡ぐ。指揮台は使わない。誤解を恐れずに申せば、指揮の立ち居振る舞いを見て、こんなに面白い人は、いない。超絶技巧もユーモアも満載なのだ。

ピアノ協奏曲を弾くのは愛妻ヴィクトリア・ポストニコワ。曲が何であれ、才人ロジェストヴェンスキーが指揮するピアノ・コンチェルトのソリストは、練達の彼女と決まっている。愛息サーシャ・ロジェンストヴェンスキーも両親と世界を旅する。つまりこのプロジェクト、名門音楽一家による「響宴」でもあるのだ。ちなみにロジェストヴェンスキー自身、オポーリン門下でピアノが上手い。父もロシア演奏史に名を刻む名指揮者だ。今年81歳のロジェストヴェンスキーと「50歳」になった読売日響が織り成す究極のロシアン・ロマンを心ゆくまで。

NHK-FM「オペラ・ファンタスティカ」などに出演中。NHK音楽祭のプレコンサートトークも行っている。北九州国際音楽祭ミュージック・アドヴァイザー。

装いも新たに生まれ変わった
コンサートホール、いよいよお披露目!!

コンサートホールリニューアルオープン記念演奏会

下野竜也&読売日本交響楽団 マーラー交響曲 第2番「復活」

9月1日[土] 15:00開演(14:00ロビー開場)

東京芸術劇場がいよいよリニューアルオープン!
“音出し”公演は事業提携を行う読響とその正指揮者・下野竜也によるマーラー交響曲第2番「復活」!コンサートホールと名称も一新した大ホールは、5階ホール入口のホワイエから客席に至るまで全面リノベーションを行いました。旧来のイメージを一新した“芸劇 コンサートホール”いよいよ始動です。

ロシア音楽の神髄に
巨匠が迫る!

東京芸術劇場リニューアル記念 G.ロジェストヴェンスキー & 読売日本交響楽団 チャイコフスキー後期交響曲チクルス

読売日本交響楽団とその名誉指揮者であるロシア最後の巨匠、ゲンナジー・ロジェストヴェンスキーによる 20年ぶりとなる至高のチャイコフスキー後期交響曲連続演奏会。東京芸術劇場コンサートホールのリニューアルを記念してついに実現!

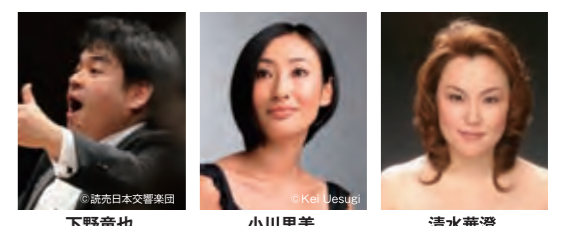
チケット料金 (全席指定)	【セット券】S席:18,000円/A席:15,000円/B席:12,000円
	【1回券】S席:6,800円/A席:5,800円/B席:4,500円 C席:3,000円/D席:2,000円 ※未就学児入場不可

新たな歴史を刻む、
インバル芸術の集大成!

東京芸術劇場リニューアル記念 インバル=東京都交響楽団 新マーラー・ツィクルス

1990年、芸劇オープニング時に行われ、大きな話題となったシノーポリとフィルハーモニア管弦楽団によるマーラー・ツィクルスは、そのブームといえる流れの中で

も特に印象的な演奏会としてコンサートゴアアの記憶に強く残っている。現代最高のマーラー指揮者、インバルと東京都交響楽団による至高の“新マーラー・ツィクルス”でその真価を問う!



【出演】指揮:下野竜也 ソプラノ:小川里美 メゾソプラノ:清水華澄
合唱:東京音楽大学 管弦楽:読売日本交響楽団
【曲目】マーラー/交響曲 第2番「復活」

チケット料金 (全席指定)	S席:6,000円/A席:5,000円/B席:4,000円
	C席:3,000円/D席:2,000円 ※未就学児入場不可

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

10月6日[土] 15:00開演(14:00ロビー開場)

【出演】指揮:ゲンナジー・ロジェストヴェンスキー ピアノ:ヴィクトリア・ポストニコワ
管弦楽:読売日本交響楽団
【曲目】チャイコフスキー/ピアノ協奏曲 第1番、交響曲 第4番

10月7日[日] 15:00開演(14:00ロビー開場)

【出演】指揮:ゲンナジー・ロジェストヴェンスキー 管弦楽:読売日本交響楽団
【曲目】チャイコフスキー/幻想序曲「ロメオとジュリエット」
イタリヤ奇想曲、交響曲 第5番

10月8日[月・祝] 15:00開演(14:00ロビー開場)

【出演】指揮:ゲンナジー・ロジェストヴェンスキー
ヴァイオリン:サーシャ・ロジェンストヴェンスキー
管弦楽:読売日本交響楽団
【曲目】チャイコフスキー/ヴァイオリン協奏曲
交響曲 第6番「悲愴」



主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

ツィクルスI 9月15日[土] 14:00開演(13:00ロビー開場)

【出演】指揮:エリアフ・インバル ピアノ:上原彩子 管弦楽:東京都交響楽団
【曲目】ベートーヴェン/ピアノ協奏曲 第2番 マーラー/交響曲 第1番「巨人」

ツィクルスII 9月29日[土] 14:00開演(13:20開場)

※東京都交響楽団「作曲家の肖像」シリーズ vol.88
【出演】指揮:エリアフ・インバル ソプラノ:澤畑恵美 メゾソプラノ:竹本節子
合唱:二期会合唱団 管弦楽:東京都交響楽団
【曲目】マーラー/交響曲 第2番「復活」

ツィクルスIII 10月28日[日] 14:00開演(13:20開場)

※東京都交響楽団「作曲家の肖像」シリーズ vol.89
【出演】指揮:エリアフ・インバル メゾソプラノ:池田香織 女声合唱:二期会合唱団
児童合唱:東京少年少女合唱隊 管弦楽:東京都交響楽団
【曲目】マーラー/交響曲 第3番

チケット料金(全席指定) ※未就学児入場不可	
I S席:6,500円/A席:5,500円/B席:4,000円/C席:3,000円/D席:2,000円	II S席:7,500円/A席:6,500円/B席:5,500円/C席:4,500円/Ex席:2,800円
III S席:7,500円/A席:6,500円/B席:5,500円/C席:4,500円/Ex席:2,800円	

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)(9/15)
公益財団法人東京都交響楽団(9/29、10/28)

NODA・MAP 第17回公演 **エッグ**

9月5日[水]~10月28日[日] 【会場】プレイハウス

前世紀、大衆の欲望と熱狂は、スポーツと音楽のかたちをして現れた！フル回転の言葉と身体で割れた卵から、新しい演劇の歴史が生まれる！“エッグ=卵”とは何か。世界か、歴史か、人間か、演劇か、それとも…。客席を熱狂の渦に巻き込む3人の主人公。自由奔放なアスリートを演じる妻夫木聡、ストイックなベテラン選手に仲村トオル。深津絵里がシンガーソングライターを演じ、歌う！

また、野田からのラブコールで椎名林檎が劇中歌を担当！

作詞：野田秀樹、作曲：椎名林檎、歌：深津絵里！

こんな贅沢な歌は、この舞台上にしか存在しない。作り手すらも想像がつかない、変幻自在、驚きのコラボレーション。ここにしかない出会い、



ここにしかない表現、ここにしかない体験!!2012年9月、あなたの目の前に見たことのない世界が広がる！

20世紀が残した最後の殻を破る、野田秀樹作・演出の最新作。

【作・演出】野田秀樹 【音楽】椎名林檎

【出演】妻夫木聡、深津絵里、仲村トオル、秋山菜津子、大倉孝二、藤井隆、野田秀樹、橋爪功

チケット料金 (全席指定・税込) S席:9,500円/A席:7,500円/サイドシート:5,500円(25歳以下3,000円 要身分証提示) 全ステージ当日券あり

9月	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
14:00				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
14:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

【お問合せ】NODA・MAP 03-6802-6681

◆=視覚障がい者のための「舞台説明会」、聴覚障がい者のための「ボタボタ字幕機提供」を実施致します(要予約)。詳細はHPもしくはお問合せください。
★=ビデオ撮影のため、場内にカメラが入ります。

主催：企画・製作：NODA・MAP 共催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

eyes plus

柿喰う客 **無差別**

9月14日[金]~24日[月] 【会場】シアターイースト

人気若手劇団として注目を浴び続ける『柿喰う客』が、一年半ぶりの新作を引っさげ、eyes plusとして芸劇に帰ってきます。最新作『無差別』は、日本の戦中・戦後の思想的転換を題材に、人間<テクノロジー>と神<自然>との共存や調和を描く意欲作です。作中に登場するのは人と神、そして獣たち。虐げられながらも力強く生き抜く者たちの姿から「生命」という壮大なテーマに深く切り込みます。独特の身体パフォーマンスやリズムカルな台詞まわしは今作でも健在。観客を“圧倒的なフィクション”の世界に誘います。劇団結成7年目の彼らが、劇団メンバー7名の総出演で生み出す



濃密なく柿>ワールド! ぜひ劇場でご堪能ください!

一年半ぶりの劇団本公演はメンバーのみの濃密<<柿>>ワールド炸裂!

【作・演出】中屋敷法仁

【出演】七味まゆ味、玉置玲央、深谷由梨香、永島敬三、大村わたる、葉丸あすか、中屋敷法仁

【前売】アリーナ7:4,800円(各回限定7席、前売のみ、劇団のみ取扱い)
チケット料金 (全席指定・税込) 一般:3,800円/初日割引:3,500円/平日昼間割引:3,500円/乱痴気公演:3,800円
【全ステージ共通割引】敬老(60歳以上):3,500円/学生:2,000円/高校生以下:1,000円(当日受付にて要身分証提示)
【当日】各前売より500円UP

9月	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
14:00		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18:00				●	●	●	●	●	●	●	●
19:30	初				●	●	●	●	●	●	●

初=初日割引 昼=平日昼間割引 乱=乱痴気公演
主催：柿喰う客 提携：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

【お問合せ】柿喰う客 080-6801-7389(劇団) info@kaki-kuu-kyaku.com

東京芸術劇場リニューアル記念 TACT/FESTIVAL 2012 ジャンク・オペラ **ショックヘッド・ピーター** ~よいこのえほん~

9月1日[土]~9日[日] 【会場】シアターイースト

例年7月~8月にかけて、日本各地を巡回する形で実施してきたTACT/FESTIVAL。今年は芸劇リニューアル・オープンに合わせ、野田秀樹芸術監督が親子で楽しめる作品をセレクトしたスペシャルバージョンとして開催します。「ショックヘッド・ピーター~よいこのえほん~」は、イギリスで1998年にUKバンクバンド「タイガー・リリーズ」等が初演し世界ツアーで大ヒットしたミュージカル「Shockheaded Peter(ショックヘッド・ピーター)」を、2009年に、劇団オルケニが大胆にハンガリー語バージョンにアレンジした意欲作!原作はドイツの精神分析医ハインリヒ・ホフマンが1845年に発表した世界的ベスト

シュールなブラック・ユーモア 満載のミュージカルが、東欧ハンガリーから芸劇へ!

セラー絵本「もじゃもじゃピーター」。主人公たちが悪い行いを改めないせいで、悲惨な目に遭うというブラックな寓話が満載のこの絵本は、“怖いけどやみつき”になってしまう強烈なインパクトで世界中のこどもを魅了(?)し続けています。ハンガリー語バージョンの舞台をひっさげて、芸劇が注目する気鋭の劇団がいよいよ初来日します!



【作】ジュリアン・クラウチ/フィリム・マクダーモット/タイガー・リリーズ(音楽)

【ハンガリー語版翻案】バルティ・ナジュ・ラヨシュ 【ハンガリー語版演出】アシェル・タマーシュ 【出演】劇団オルケニ(ハンガリー)

チケット料金 (全席指定・税込) 【前売】一般:4,000円/こども(高校生以下):1,000円/親子セット券:4,500円(高校生以下対象)/65歳以上:3,000円/25歳以下:2,500円 【当日】一般:4,500円/こども(高校生以下):1,000円/親子セット券:5,000円(高校生以下対象)

9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
12:00									●
14:00									
15:00		★	休						
18:00	★								
18:30				★	★				

★=上演45分前より、TACT/FESTIVAL 2012「おつじ」(観覧無料)をご覧いただけます。
主催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団) 東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

東京芸術劇場リニューアル記念 **東京福袋**

9月2日[日]~9日[日] 【会場】シアターウエスト

東京のクールでビビッドな舞台表現が楽しめる<パフォーマンス>袋、作家本人による自作朗読を通して、作品のさらなる魅力が発見できる<リーディング>袋、古き良き日本のエンターテインメント<演芸>袋を揃えました。どこをとっても満足間違いなし、一夜限りの芸劇珠玉のラインナップ。どうぞご期待ください!

チケット料金 (全席指定・税込) 【前売】一般:3,000円/高校生割引:1,000円(枚数限定、要学生証提示) 【当日】一般:3,500円

- (パフォーマンス)袋
2日[日] 17:00~ 昨日の祝賀会、酒井幸菜、鉄割アルバトロケット、中野成樹+フランケンズ
3日[月] 19:00~ 柿喰う客、劇団コープス(カナダ)、東京デスロック、珍しいキノコ舞踊団
4日[火] 19:00~ アマヤドリ、表現・さわやか、富士山アネット、モモンガ・コンプレックス
5日[水] 19:00~ 近藤良平、3軒茶屋婦人会、吹越満、山田広野
6日[木] 19:00~ 田上ハル、範宙遊泳、モダンスイマーズ、ロロ
7日[金] 19:00~ サスペンデッツ、ジェン社、DAZZLE、はえぎわ
(リーディング)袋
8日[土] 【芸劇+トーク・作家リーディング『自作自演』】
14:00~ 前田司郎×町田康 / 19:00~ 西村賢太×本谷有希子
(演芸)袋
9日[日] 17:00~ 東京太・ゆめ子、三遊亭小遊三、春風亭小柳枝、瀧川鯉昇 (50音順・出演順不同)

【お問合せ】東京芸術劇場事業企画課 03-5391-2115



パフォーマンスの魅力を詰めたプレミアムウィーク!!

主催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団) 東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)/豊島区